

# 非暴力直接行動

No. 105  
7/1 '80

戦争松扱者インター日本部。大阪市阿倍野区旭町2-12-2、ウリ大阪発行

## 関西電力氏のオカシナ犯罪・余聞

YK

6月25日・午後3時半ごろ、電話がかゝつてきた。受話金をこごと。いきなり

「〇田る〇子さん、おるか！」

「いまでかけてますが、どちらさん？」

「おまえ、〇村〇ズ〇やな、」（ナント名前を知ってる上に呼びすてや）

「はい、そうですが、どちらさん……」

「堺東署のもんや。こんなビラ送つてきて、いったい、どんなつもりや」

「あ、オ奥西電力氏のオカシナ犯罪のことですか。あれは、

たい事案を全く知つてもらう、思うて。お宅のお名前は」

「だまつて、こつちのほうのことを聞け、こんなビラ出すなら

こちらへ話しにこい。二通も入れたりして、どことこへ送つ

たんや。」

「五〇〇通ほど、いろいろなこと。送るのはこのつちの勝手に

迷惑な人は捨ててもらうたうエエんですわ」

「ほかの署にも送つたんやな。こんなもん、もう送らんでもエエ

からな。」でがキヤン。「オカシナ犯罪」には「オカシナ警察」が出てくるもんやなア。



ゆるせん!  
こんな風変わりな  
マンガビラ!  
みんながよみたがらて

▼いきなり電報関係企業で、大評判のマンガビラみてない方が差上げます

早利乃否乃乃乃乃乃乃乃 振替 大阪三三三三ウリシヤパン向井

# エライイヨツキヤ 有効・無効

## 天下の関電 623 株主総会

いやはや思いもかけんことやったなア。せいぜい十分位で終る苦のシヤンシヤン総会。たゞ一応見物ぐらいのつもりで出席して、すぐ帰る、いうつもりで、6月23日朝9時50分一函電ビルから80メートルほど手前、朝日新聞社前で待合せた。男3人、女6人。角のポストのかけからこちらをチラチラめすみ見する男がいる。アレエ今日も私服さんのおでむかえかいな。ホナぼちぼちいこか。

ところが株主総会々場函電ビル前には、路上にまで出ばつて、関電社員560人。その中にまじつて私服10人ほども一せいにおでむかえだ。何しろはじめたもんで株主総会なんてこんなもんかしらと、気軽にやあーと受付へ。

とたんに社員とガードマンが取り囲んで

「ちよつとこちらへ、荷物をしらべさせて下さい」

「エツ、なんで、他の人はスツスツ入ってるやんか、そんな権利あるんかいな」 それには一切のたえず、入ろうと



とすると、ものすごい力で押しかえす。ひとしきりすつたもんだ。そこで戦術転換。

「よっしや、ホナ、なかを見せたる。なかにアバシイもんが何もはいつてなかつたら、責任と

れよ、あんた」 Mさんが大ミエキつてカバンを机にほうり出す。とこんどは「申味をみせろ、が、荷物をあずかる」と云う。その向にも、一般株主や、総会屋とおぼしき風ていのど仁が横の通路から次々とおつていく。

「総会が終つてしまふやないか。さあ入るぞ」 「こんな暴力受付に荷物あずけるなんて、強盗に渡すようなものや」

入ろうとすると、あべこべに10人ぐらいのガードマンがダ

アーと出てきて、おしかえされる。一步もすゝめない。

「ほな、荷物あずけたるぞ。その代り預り証をかけよ。こういう理由で、特別に荷物をとりあげました、とな」 「サあ、紙とペンはこれや、」

ところが、ともかくむこうは立ちふさがつて、私たちを絶対に入れないかまえ。

「ええい、もう預り証はええわい。あずけるから受取れ」 「預り札を渡しますので、」 その札のひもをもつらしたまま



反戦・反公害・反差別・いろいろなゲル。Pの出会いと交流のEに

いつまでも、ほどこうともしない。

それで女の子がいる一般荷物渾りのとこへいつて、荷物をあずけた三、四人が

「さあ、荷物あずけたよ。じゃ私ら入るからね……」  
またまた、立ちふさがつて入れない。

「一体、なんでや。なぜ株主を入場させへんのや」

「いや、いまさう総会を終りました。お帰り下さい」

「なに、あんまりバカにするな。株主にむかつて何ちゆう態度や。こうなつたら、ともかくちよつとだけでも入れてもらわな、ここ勤かんぞ」

Mさんがガードマンのすき向へ体を押し入れる。つき飛

ばされながら、なかの方へ倒れる。倒れながら奥へ身をよじる。ガードマン達の足の下にかくれてMさんほみえまい。

「つまみ出せえ。ケガさせんようにやれヨ」号令がかかる  
と一人に二人三人がとびかかってくる。ごほうゆき。

とたんにもた返つて坐り込みする。すぐ戻るのをとめないのがおかしい。二、三、つまみ出されたり、入口からこちらをみてる人達にひかつて逃げたり、ちよつとしたさわび。それにしても、私服さんたち、一体どうなってるの。



つたへ送付用封筒V65(10枚)(半券分位)を  
発行所宛、お送り下さい。

時々空真とつてたが、たゞ野次馬みたいた、こつちの方をみとれて、何かぼくら小人数のはでびうごきを感じたようにみてるだけ。

総会が終つたらしく、申からゾロゾロ出てくる。

この向、関係社員がしゃべつたことばは

「荷物をしらべさせて下さい」

「荷物はお預りします」

「総会が終りました。お帰り下さい」そして

「つまみ出せえ」だけで、あとは一切黙つてやりすごすと

いう。敵ながら優秀なセツだった。へびくらにサンザン

ズかれたウチハラシに夜はパイのんであはれたかネ

だけどこのアツパレな会社への忠義立て。あつやりほくらを株主として入場させてたら、それこそ猫の子みためにオトナシク何事もなく、ぼくらの方にしても物足らぬおもいでスゴスゴ帰る、ということになつたのに、おかげでぼくらは、おもしろくたのしく何かすこしマツタアいう気になつた上、天下の闇闇サンが、株主の株主権、総会の出席権を無視して会場へも入らせへんかつたナンテ、商法違反、ひいては株主総会の無効を訴えられてもしようがないことやらかし

たこと、かえつて会社の品位をおとしめるもんや、なうこと判つてるやろか。(いまのことどうしようかナー)と考を申すヨシ

しかし闇電サン、おつぽど私らを週大誹侮してゐらしい。ほんの10分ぐらでスムヤろおもて、ひだんこんなことに出たことのないクさんなんか、ほせいウデを引つづけられ、連れ出されてホンマにびつくりしたやろな。

「私は、非暴力を主張している。すこしもことをあらだてたりアバレたりする気はあれへんよ。バクダンでも落物の中にある思うたんやろか、みるからに力のない年よりやせばつかしやのにとというたら、その返事があつてゐる。」

「暴力よりしまつにわるいへアタマ」がある。何かとびだすかわからへん」

この日のことをトレーニングとして、もう一度夏直し、みんなんで討議総括して、次のトレーニングをもつとうまくやりたいね。それにしても闇電は、ずい分、私らをおそれてるな。それがはつきりみえみえで、面白く、気の毒やつたな。

●あなかも闇電の株主になつておきませんが、一株100円で名義者等その他一切を不払い連で代行します。お申ひみぎ。

Non-Violent Revolution War resisters' international 日本部



▼23日は仕しかつた、朝は「大阪」駅を「単車列車」が通るといふドララまき計四千枚。午後九時 大阪駅4番ホームに自叙

### 日高に原発たてさせへるぞ！電気料金不払い連合 4月電気代とりすぎ キャンペーン

今、続々と電気代がもどつてきて、別に値切るんじやなく、正しい電気代を払うと言うだけ。要するに私は、使つた以上の電気代を払せられておいた。まず銀行の自動振込を今日はやめる。そして闇電営業所に「①4月分のうち延までが何kwか知らせてほしい。②4月は日も長く暖かで使用料は少いはずなのに3月と平均計算するのはおかしい。③4月分の水増し徴収分を払いもせ根拠ある計算を示すまで今月分から一応御引くから了承されたし。ただし料金をまかせると言つてらんじやないから念のため」と言うだけ。なんや御用ぐらいとがっかりせぬように。1戸御用でも闇電全体では御万戸。ナンテ7億円も不当に儲けさし、原発につきこませるのだから気分が悪い。さてこの電話をすると闇電社員が2人とんでくる。そしていろいろ言うが、もともと電気事業法に違反してゐるのだからどうしようもなく、結局、何とぞ御便に、他の人に言わぬように、とお願ひしてくる。その解決とは①推定差額を払いもどす。②4月の検針日まで用料金をおまけする。でも不満なら、あくまで正確な料金しか払えん、と言おう。この解決例はまだ出ていない。このキャンペーンをやつてゐる不払い連合、これでおかるといふに支払い連合でも闇電さんが不払いさすかもしれん」とこの名をつけた。都市では反原発運動はやりにくい。原発は都市に建たないし、都市は電気は依存している。そこで電力会社は、市民が原発に無関心なまま、必要やというムードだけかけている。だからこちらも小さいながら宣伝戦を受けて立つ。スキヤンダラスに騒ぎ立て、向うの本店のスキヤンダラス不正をあげき、電気代のカラクリと原発との関係まで、広く知らしてしまおうというわけだ。いつもなら説明を求めても余おうとしない闇電さんが、今回は向うからとんでくる。このキャンペーンをすすすちはありませんぞ。詳しいやり方は06・647・4089不払い連まで。もうたひるこ

隊員(登録14分)を迎えて、折返りも久しいことなつたら命を大切に逃げ出せて下さい。大敵「モ」でクタクタ。あどのビル一本がおいこつたこと。▼2日、不払い連しごと塾、PM6、内合せ約140八九せびまして、いま仕事が一ぱい。